

2 目標達成計画

作成日：令和 3年 1月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	昨今の状況により屋外での活動や外出行事、又ボランティアなど外部との交流が殆ど出来なかった、その為利用者の体力、下肢筋力の低下による事故が起こったり楽しみが軽減した。	屋内でも出来る運動の提供。活動減少でも体力や運動機能まで落ちる事の無いよう活動的な生活を目指す。	理学療法士と相談をし効果的な運動を職員全員が会得し提供する。現在利用者の運動能力にかなりの差があり個別に提供することでより大きな効果が得られると考える。	6 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。